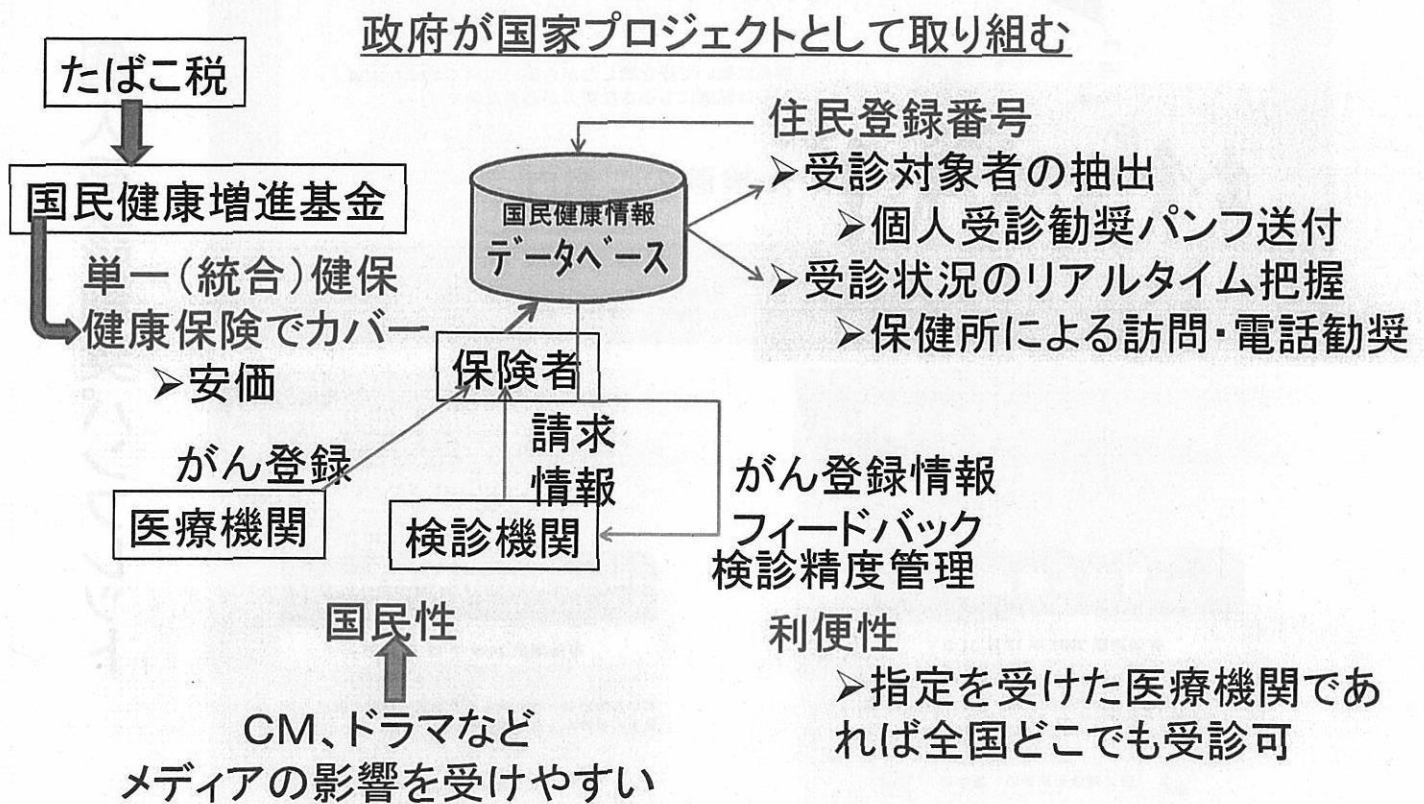


韓国で、がん検診受診率が急増している背景



検診の費用体系

健康保険料 上位 50%*	健康保険財政 本人負担額	90% 10%	健康保険 財政 100%	本人負担額 100%		
健康保険料 下位 50%*	健康保険財政 国民健康増進基金 地方費	90% 5% 5%				
医療給付 ¹⁾	国民健康増進基金 50%、地方費 50%					
検診項目	胃がん	肝がん	大腸がん	乳がん	子宮頸がん	胃がん、肝がん、大腸がん、 乳がん、子宮頸がんなど
種類	公共検診				民間検診	

- 国民健康保険公団 特定がん検診
- 国の早期がん検診事業

※ 上・下位50%区分の基準: 地域加入者 月 保険料 72,000won、
 職場加入者 月 保険料 60,000won

1) 医療給付とは、低所得者層であって国の保険システムに参加する必要のない者のための制度。
 毎月の支払いは求められていない。